

もばら の 議会だより

第150号

令和3年11月15日

発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

<https://www.city.mobara.chiba.jp/>



9月定例会にて一般会計補正予算など
15議案並びに発議案3件を可決

主な内容

- P 2～P 5 一般質問
- P 6 議案の概要
- P 7 採決結果一覧
- P 8 特別委員会

いもほり (五郷幼稚園)

9月定例会

令和3年9月定例会は、9月1日から9月16日までの会期16日間で開かれました。

この定例会では、市長から令和2年度茂原市一般会計決算認定案及び各特別会計等決算認定案7件、令和3年度茂原市一般会計補正予算、人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて、訴えの提起についてなど15件、計22件の議案が提出され、慎重審議の結果、認定案については閉会中の継続審査となり、その他の議案については原案のとおり可決されました。

また、陳情が1件提出され、採択されました。

なお、令和2年度一般会計の決算審査を行う決算審査特別委員会が設置されました。さらに、地方税財源の充実を求める意見書提出について、一宮川水系河川の整備促進に関する意見書提出について、赤目川の整備促進に関する意見書提出についての3件の議員発議による提案が原案のとおり可決されました。

一般質問

9月定例会における一般質問は、9月8日、9日、10日の3日間にわたり12名の議員により行われました。

山田 広宣 議員

(公明党)

○終活について

問 市は「終活」という言葉、相談は縁起でもないという向きか、逆に堂々と推進するつもりがあるのか伺う。また、独自の名称を付けながら終活に向けて書き込むエンディングノートを作成すべきであるが市の考えを伺う。

答 終活の推進については、核家族化の進展に伴い、高齢者の単身世帯や、高齢者のみの世帯が増加していることもあり、人生の最期に向けての様々な悩みや問題を抱えている方も増えていくものと思われるので、推進に努めていきたいと考えている。
また、エンディングノートの作成については、今後、他団体の先進的な取り組みを参考に、本市の終活支援全体についてどう取り組んでいくか

調査研究する中で、地域包括支援センターの相談状況も考慮しながら、検討していきたいと考えている。なお、作成する際は、独自の名称も検討したいと考えている。

その他の質問事項

(山田 広宣 議員)

- ・新たな避難情報について
- ・気象庁との連携について
- ・気象防災アドバイザーについて



高山 佳久 議員

(薫風もばら)

○コロナ禍での避難所の充実について

問 コロナ禍に対応した避難所の充実をどのように図っているのか伺う。

答 避難所における新型コロナウイルスウィルス感染症対策としては、避難所の受付において手指消毒や健康状態チェックリストの提出とともに、「避難所の皆様へのお願い」と題したリーフレットを配布し、避難所での基本的な生活ルールに加え、マスクの着用や十分な換気、定期的な検温等、感染症対策の周知を図るものとしている。また、備蓄品については、従来の食料や毛布等の生活備品に加え、新型コロナウイルス感染症対策として、マスク、手指消毒液等の衛生用品や段ボールパーティション、防災テント等の備品を整備している。

その他の質問事項

(高山 佳久 議員)

- ・内水氾濫対策について
- ・通学路の安全について
- ・学校等の感染症予防対策について

工藤 孝弘 議員

(新公会)

○JRR高架線の下の歩道の整備について

問 茂原警察署南側の線路沿いの市道は、歩道がなく、朝夕の通勤・通学時の歩行者にとって危険な状況である。JRR高架線の下に歩道を整備することで、茂原駅から地域一帯で、さらに安全で利用しやすい道路が実現できると考えるが、見解を伺う。



答未利用地であるJ R高架下を歩道として利用することにより、車道と分離することができ、歩行者の安全が確保できると考えられる。今後J R東日本千葉支社と協議を進めていきたいと考えている。

その他の質問事項

(工藤 孝弘 議員)

- ・排水路・浸水対策について
- ・デジタル技術の導入について
- ・富士見公園内トイレの整備について



横堀 喜一郎 議員

(薫風もばら)

○中高生のワクチン接種について

問小中高生が学校で感染することによる、家庭での感染爆発が懸念される。中高生対象の集団接種を実施すべきと思うが、市の見解を伺う。あわせて、高校受験や大学受験を希望する生徒・学生は、特に優先して接種すべきと思うが、市の見解を伺う。

答長生郡市のワクチン接種については、これまで個別接種を中心に進めてきたところである。しかしながら、本地域においても未成年の感染者が増えている中、接種スピードを上げる必要があるものと判断し、茂原市長生郡医師会等と協議を行い、9月26日から小中学生及び高校生を中心とした集団接種を実施することとした。

また、受験生について、長生郡市内においては、小中学生のワクチン接種を行う医療機関が少ないこともあり、中学3年生については、集団接種を実施することとした。高校3年生については、中学3

年生に比べ個別接種を受けることができる医療機関も多く、集団接種の枠数にも限りがあることから、独立した予約枠を設けることはしなかったが、引き続き高校3年生が優先的に接種を受けることができるよう検討していきたいと考えている。

その他の質問事項

(横堀 喜一郎 議員)

- ・コロナ関連情報公開について
- ・一宮川水害対策について
- ・通学路交通安全対策について



河野 英美 議員

(志友会)

○学校再編審議会について

問学校再編には様々な意見があるが、子どもたちの健やかな成長は官民共通の願いである。意見交換会の議事録を正確に伝えてほしいとの声がある中、大きく割愛されている部分がある。地域の声を反映させるため、審議会への出席を地域関係者に求めることが必要と考えるが、見解を伺う。

答審議会の委員については、茂原市学校再編審議会条例に基づき、学識経験者や自治会関係者、教育関係者などで構成されている。委員には、全体的な視点と公正・中立な立場から審議いただくため、各種団体からの推薦などにより選出しており、地域を特定した選出は行っていない。また、審議会において、当初案の一部見直しが行われるなど、地域住民との意見交換会での意見は反映されているものと考えている。

その他の質問事項

(河野 英美 議員)

- ・赤目川・乗川の整備について
- ・通学路の安全確保について
- ・犬猫の多頭飼育と地域猫について



河野 健市 議員

(緑風会)

○フッ化物洗口について

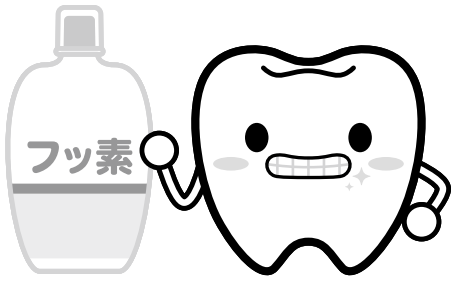
問小学校ではフッ化物洗口を全校で実施している。手間や費用を考えると効果が低く、また歯磨き剤へのフッ素添加や歯磨き指導の徹底により効果を上げている。フッ化物洗口の意義は薄く、教員の働き方改革の観点より廃止すべきと考えるが見解を伺う。

○フッ化物洗口は、幼児期から継続して実施することで、子供たちが生涯にわたって歯の健康を保持できる公衆衛生的手法の一つとなっている。本事業については、平成29年度に「茂原市フッ化物洗口事業実施要綱」を定め、これに基づき教育委員会と協力し、学校に事業の趣旨を説明している。理解されているものと認識している。教職員の方々には、引き続き協力を得ながら実施していきたいと考えている。

その他の質問事項

(河野 健市 議員)

- ・ 学校予算の柔軟化について
- ・ 医療問題について
- ・ 一宮川河川改修について



平 ゆき子 議員

(無党派)

○新型コロナウイルス感染症小中学校での感染防止対策について

問 感染力の強いデルタ株が猛威を振るい、子どもの陽性者が急増するなど感染状況が変化し、子どもから親に感染する事態も起きていることから、小中学校の感染防止対策について伺う。また、児童生徒や教職員への定期的な抗原検査が必要と考えるが、市の見解を伺う。

答 小中学校における感染防止対策については、発熱や風邪症状のある者の自宅休養の徹底により、感染源を絶ち、手洗い、咳エチケット、清掃及び消毒の徹底により、感染経路を絶ち、十分な休養及び睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事、規則正しい生活習慣を心がけることにより抵抗力を高める、という感染予防の3原則に基づいて行っている。集団感染のリスクへの対応としては、換気の徹底による密閉の回避、身体的距離の確保による密集の回避、マスク着用による密接への対応

を行っている。

定期的な抗原検査については、現在のところ実施する予定はない。

その他の質問事項

(平 ゆき子 議員)

- ・ 防災について
- ・ 子どもたちの身近な環境整備について
- ・ 介護保険「補足給付」について



小久保ともこ 議員

(公明党)

○若年者への支援について

問 がん患者の在宅療養において40歳以上は介護保険が適用

となり、様々な支援制度があるが、20〜39歳は利用できない状況である。そこで、訪問介護などと同様のサービスを受けるための費用を助成してはどうか見解を伺う。

答 若年のがん患者が、住み慣れた自宅で、安心して自分らしい生活を送るために必要な介護サービスを利用する場合の経済的負担は重いものと認識している。AY世代と呼ばれる若年のがん患者は、法制度のはざまの年代であり、公的支援が少ないことから、自治体ごとに助成制度を設けている状況である。現在、千葉県においても、制度の創設について検討段階にあるとのことなので、今後、県や近隣自治体の動向を注視しながら、方策を検討していきたいと考えている。

その他の質問事項

(小久保 ともこ 議員)

- ・ がん検診について
- ・ 子宮頸がんについて
- ・ ヤングケアラーについて

御園 敏之 議員

(緑風会)

○医療機関における新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ体制について

問 我々市民の税金を公立長生病院運営のために茂原市だけで今年度も5億2244万円ほど拠出している。そのような経緯もあり、市民からは依然、公立長生病院でコロナ患者を受け入れてほしいとの声が多く寄せられるが、市の見解を伺う。

答 感染症患者の受入医療機関については、千葉県が直接医



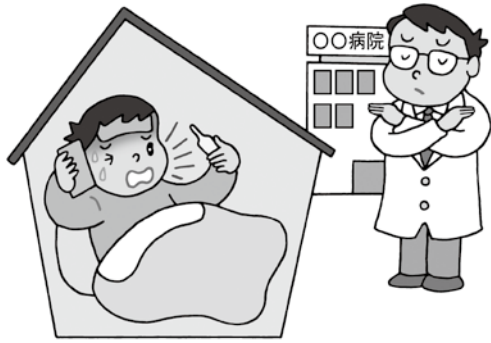
療機関と調整し、拡充している。

公立長生病院については、病院事業管理者である病院長が、医師・看護師数や資機材、他の病院業務等を総合的に勘案し、受入の可否を判断するものと考えている。

その他の質問事項

(御園 敏之議員)

- ・受験生ワクチン集団接種について
- ・平日夜間のワクチン接種について
- ・内水対策の更なる強化について



三橋 弘明 議員

(志友会)

〇営農型太陽光施設について

問 営農型太陽光発電は、農林

水産省も推進しており、また遊休農地対策として、政府も

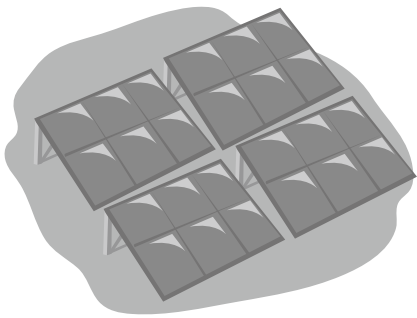
手続きの迅速化を図るとしている。市農業委員会としての、営農型太陽光施設事業についての見解を伺う。

答 カarbonニュートラル社会の実現のため、国が再生可能エネルギーの導入を促進していることは承知している。営農型太陽光施設にかかる申請についても、関係法令や各指針を遵守し、適切な事務処理に努めていく。

その他の質問事項

(三橋 弘明議員)

- ・男女共同参画の取り組み状況について
- ・ジェンダー平等の実践状況について



向後 研一 議員

(令和茂原)

〇政策の実現について

問 市民生活に関する基本政策や市民要求ならびに市民サービスの充実を実現するにあたり、どのような状況になれば、確実な対応が可能であると考えているのか市の見解を伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の拡大は、医療、経済にとどまらず、人々の生活様式や価値観まで、広く社会全体に多大な影響を与えている。地方財政についても、地方税等の大幅な減収が見込まれ、大変厳しい状況となっている。一方で、人口減少や少子高齢化への対応、また市民の生命及び財産を守るための安全安心に対する取り組みは、着実に推進していく必要がある。

新型コロナウイルス感染症の終息による経済状況の回復を漫然と待っていることはできないので、確固たる財政基盤の構築と喫緊の政策課題に対応するための財源確保に努め、市民サービスの充実を図っていく。

その他の質問事項

(向後 研一議員)

- ・企業立地推進について
- ・保育所施設への預かり条件について
- ・一時預かり保育について



石毛 隆夫 議員

(公明党)

〇通学路の安全対策について

問 歩道のない通学路の安全対策のため、早急に歩道の設置が必要と考えるが、通学路にある本宿下踏切、中曽根踏切、川代踏切の安全対策について見解を伺う。

答 本宿下踏切については、本納小学校通学路の、市道1級17号線の歩道整備工事と合わせ拡幅を予定しており、JR東日本千葉支社と、現在協議をしているところである。中曽根踏切、川代踏切については、新たに注意看板の設置により、歩行者の安全が向上するように努めていきたいと考えている。

その他の質問事項

(石毛 隆夫議員)

- ・ごみ集積ボックス購入補助について
- ・奨学金返済支援制度について
- ・排水施設の設置状況について



議案の概要

予算関係

◎議案第1号「令和3年度茂原市一般会計補正予算（第6号）」

〔内容〕歳入歳出予算の総額に3億8469万5千円を追加し、その総額を320億7682万2千円とするものです。主な内容は、ひとり親家庭福祉事業の増、道路橋梁維持補修費の増、内水対策関連事業の増、小学校管理補修費の増等により、増額補正するものです。

◎議案第2号「令和3年度茂原市下水道事業会計補正予算（第1号）」

〔内容〕災害復旧事業や、処理場長寿命化工事等のため、増額補正するものです。

条例関係

◎議案第3号「茂原市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について」

〔内容〕デジタル庁設置法、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利

用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をします。

◎議案第4号「茂原市個人情報番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

〔内容〕行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律により、市の独自利用事務を追加するため、条例への規定が必要となること、及び同法の改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎議案第5号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」

〔内容〕行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎議案第6号「茂原市中小企業融資等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

〔内容〕産業競争力強化法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、所要の改正をするものです。

人事関係

◎議案第11号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」

〔内容〕前委員の任期満了に伴い、新たに蒔田久美子氏を委員に推薦するため、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、議会の意見を求めるものです。

その他

◎報告第1号「専決処分承認を求めることについて」

〔内容〕新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業に対応するため、一般会計補正予算について、急務を要するものとして行った専決処分の承認を求めるものです。

◎議案第7号「財産の取得について」

〔内容〕議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。内容は、停電時の排水機場等への電力供給を目的とした移動電源車の購入です。

◎議案第8号「契約の締結について」

〔内容〕議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。内容は、内水対策関連工事（鷲巣稲荷前水門ポンプ設備工）です。

◎議案第9号「契約の締結について」

〔内容〕議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。内容は、市営長谷住宅2号棟改善工事と、3号棟外部改善工事です。

◎議案第10号「変更契約の締結について」

〔内容〕議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。内容は、防災・安全社会資本整備工事（早野排水機場ポンプ設備工）の減額です。

◎議案第12号「令和2年度茂原市下水道事業会計利益積立

金の目的外使用について」

〔内容〕利益積立金の一部を資本的収入の補てんに使用するものです。

◎議案第13号「令和2年度茂原市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について」

〔内容〕未処分利益剰余金の一部を資本金に組み入れるものです。

◎議案第14号「訴えの提起について」

〔内容〕茂原駅前通り地区土地区画整理事業に伴う建物移転補償について、残留物件の移転を請求するものです。

★認定案第1号「令和2年度一般会計決算認定」並びに認定案第2号から第7号までの「各特別会計及び公営企業会計決算認定」については、閉会中の継続審査といたしました。

陳情

◎陳情第5号「意思疎通支援事業に関する陳情」

〔内容〕市で実施している手話通訳者設置事業の拡充等を求めるものです。

発議案

◎発議案第1号「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について」

【内容】新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域経済や地方財政への影響を鑑み、地方税制の充実確保を国に要望すべく意見書を提出しようとするものです。

◎発議案第2号「二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する意見書の提出について」

【内容】一宮川水系河川改修事業の早期完成とそのため的大幅な予算の確保を要望すべく、国及び県へ意見書を提出しようとするものです。

◎発議案第3号「二級河川赤目川の整備促進に関する意見書の提出について」

【内容】赤目川改修事業の早期完成とそのため的大幅な予算の確保を要望すべく、国及び県へ意見書を提出しようとするものです。

令和3年9月定例会 議員別表決結果一覧

議案名等	議員名等	審議結果	議員名																						
			御園敏之	工藤孝弘	河野英美	横堀喜一郎	河野健市	高山佳久	西ヶ谷正士	石毛隆夫	岡沢与志隆	向後研二	杉浦康一	小久保ともこ	田畑毅	山田広宣	金坂道人	中山和夫	細谷菜穂子	鈴木敏文	平ゆき子	ますだよしお	三橋弘明	常泉健一	
報告 第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第1号	令和3年度茂原市一般会計補正予算(第6号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第2号	令和3年度茂原市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第3号	茂原市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第4号	茂原市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第5号	茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第6号	茂原市中小企業融資等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第7号	財産の取得について	可決 賛成多数	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第8号	契約の締結について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第9号	契約の締結について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第10号	変更契約の締結について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第11号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第12号	令和2年度茂原市下水道事業会計利益積立金の目的外使用について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第13号	令和2年度茂原市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第14号	訴えの提起について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案	第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第2号	二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する意見書の提出について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第3号	二級河川赤目川の整備促進に関する意見書の提出について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	第5号	意思疎通支援事業に関する陳情	採択 賛成多数	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	

※表の見方 ○：賛成 ×：反対
 ※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。

水害対策特別委員会

水害対策に関する調査研究を行う水害対策特別委員会が8月23日に開催されました。

当日は、まず「赤目川A調節池」、「赤目川菅場地先の工事箇所」、「上太田地先の田んぼダム」及び「第二調節池増設箇所」の現地視察を行いました。

その後、全員協議会室において、千葉県や市の担当より説明を受け、質疑を行い、委員から多くの意見や要望が出されました。

また、国や県へ河川改修事業の早期完成を求める意見書を提出するべく、9月定例会で発議するための意見書案を作成しました。



第二調節池増設箇所の現地視察

決算審査特別委員会

令和2年度一般会計の決算審査を行う決算審査特別委員会が9月10日に設置され、その審査が10月5日から7日にかけて行われました。

審査初日は市長の総括質疑が行われた後、令和2年度中に事業が実施された「民間認定こども園整備助成事業（ほのおかこども園）」及び「施設維持管理費（市民体育館大規模改修工事）」の現地視察を行いました。

2日目以降は歳入、歳出等についての質疑が行われ、令和4年度予算の編成に向け、委員から多くの意見や要望が出されました。



決算審査特別委員会の審査風景



市民体育館の現地視察

令和2年度 一般会計決算審査 特別委員会委員

- 委員長 金坂道人
副委員長 向後研二
委員 御園敏之, 工藤孝弘, 河野英美, 高山佳久, 岡沢与志隆, 小久保ともこ, 中山和夫, 平山ゆき子, 三橋弘明

第六回茂原市議会 報告会を開催します

市議会は、市民の皆さまに議会の活動について知っていただき、同時に市民の皆さまのご意見を伺うための情報及び意見交換の場として、第六回議会報告会を開催します。開催方法は、前回と同様の録画配信とする予定です。詳細については、もばら議会だより新年号及び広報もばら1月1日号でお知らせします。



次回の定例会は 12月1日(水)から開催されます

Table with columns: 月日 (Date), 会議内容 (Meeting Content). Rows include dates from 16th to 1st of the month with corresponding meeting topics like 'General Session' and 'Committee Reports'.

本議会を傍聴する 方へのお願い

本会議は一般に公開され、どなたでも自由に傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴はできる限り控えていただき、インターネット中継にてご視聴くださるようお願いいたします。

